

令和2年 9月 30日

協力活動報告書（令和2年 9月分）

清水町長 様

清水町地域おこし協力隊員

氏名 伊藤 隼 印

今月の活動報告	<p>今月は、8月末から新たにふるさと納税の申込先として追加した「楽天」からの申込が増え、そのオペレーションの確認等を中心に業務に当たりました。</p> <p>「ふるさとチョイス」と「楽天」という二つのHPを活用し、これまで以上に多くの方に清水町そのものを知ってもらいたいと思っています。11月と12月はどんどん寄附額も多くなり、申し込みの数がものすごいことになるかと聞いているので、今のうちに、申込みに関わる事務作業をしっかりと覚えていきたいと思っています。</p> <p>もうひとつ、個人的に行っていたYouTubeでの発信ですが、このところ滞ってきているので、今一度しっかりと取り組んでいきたいと思っています。まもなくふるさと納税の繁忙期に入るので、その前にいくつかの動画をアップし、返礼品の検索を通して清水町を知ってもらいたいと思っています。また、そこに絡めてインスタグラムの活用も考えています。YouTubeからInstagram。またはInstagramからYouTubeへの流れが起きるのか、実際に使ってみて検証していけたらと思います。</p> <p>他にも取り組んでいきたいことがあります。今月も何度か3丁目広場さんに顔を出していたのですが、その中で「ふるさと納税の返礼品として出されている商品はどこで買えるのか？」といった問い合わせが何度かありました。インターネットで調べてしまえば、注文も容易にできる時代ですが、質問してくださった方はほとんどインターネットを活用していない方でした。全ての方がそうであるということではありませんが、やはり高齢者の方になるとインターネットの活用は難しく、かつ、車で売っているお店まで足を運ぶのも難しいということでした。逆に製造販売している事業者としても、商品の保存状態や流通の都合があるので、なんでもかんでも、どこかしこに置いて販売するというわけにはいかないはずです。</p> <p>やはり、「清水町の特産品」として返礼品に加わっている以上、清水町の人に愛してもらうことが大切なので、なんとかこの方々（手に入らないとおっしゃっていた高齢の方々）にも届けたいと思います。買い物バスもありますので、まず私ができる事は、町民に向けてのPR活動。ネットとは距離のあるご高齢の方の課題解決とっておきながら、ネットを活用した方法ではありますが、直接届かなくても『売っている場所を知っている人』の数があれば、ご高齢の方の疑問に答えられる人が増えることになるので、まずはそこを頑張っていきたいと思っています。</p>
---------	---

	<p>まとめますと、10月の目標は</p> <ul style="list-style-type: none">・楽天の手続きやHPの理解を深めて、作業効率を上げる。・返礼品に関するYouTube動画をあげる・Instagramで清水町の発信を始める・返礼品にもなっている「清水町の特産品」を清水の方の手元に届くように、販売店のPRをしていく <p>これを意識して取り組みたいと思います。</p>
要望、意見等	
備考	